

## 名古屋大学≪未来材料・システム研究所・教授≫公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募	
2	募集者の名称	国立大学法人東海国立大学機構	
3	所 属	名古屋大学未来材料・システム研究所 材料創製部門	
4	募 集 内 容	[職務内容（業務内容、担当科目等）] （雇入れ直後） 当研究所は、文部科学省による「環境調和型で持続発展可能な省エネルギー・創エネルギーのための材料とシステム研究拠点」として認定され、国内外の大学や研究機関の研究者の共同利用・共同研究を通じ、省エネルギー・創エネルギー技術に関する研究を幅広く推進しています。このような研究活動を強力に推進するため、材料創製部門では、資源・エネルギー・環境問題の解決に寄与する新規無機材料・ナノ材料に関する研究を推進し、長期的な視点に立って省エネルギー・創エネルギー技術の創出に貢献できる意欲ある人材を募集します。 また、工学部化学生命工学科、大学院工学研究科応用物質化学専攻と連携して研究教育を担当していただきます。	
		（変更の範囲） 東海国立大学機構が指定する業務	
		[勤務地] （雇入れ直後）愛知県名古屋市千種区 （変更の範囲）東海国立大学機構が指定する就業場所	
		[募集人員] 教授・1名	
		[着任時期] 2027年4月1日以降	
5	募 集 研 究 分 野	大分類	ナノテク・材料
		小分類	無機物質および無機材料化学、エネルギー関連化学、無機材料および物性関連、ナノ材料科学、グリーンサステイナブルケミストリーおよび環境化学
6	勤 務 形 態	常勤 契約期間：期間の定めなし 試用期間：あり（採用日から6か月）	
7	応 募 資 格	[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細] ・博士学位を有している者 ・無機材料・ナノ材料分野で独創的な最先端の研究を展開し、国際的に認知されていること。 ・日本語および英語で講義および学生の指導ができること。 ・学部及び大学院における教育（外国人学生に対する英語での教育を含む）に熱意と責任感を持ち、協調性をもってあたる人物。	
8	待 遇	[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、保険等）] ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。	

		<p><a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110010928.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。</li> </ul> <p><a href="https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html">https://public1.legalcrud.com/thers_ac/act/110001585.html</a></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされる。</li> <li>休日：土・日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日～1月3日）</li> <li>加入保険：文部科学省共済組合、厚生年金、労働者災害補償保険、雇用保険</li> <li>受動喫煙防止措置：原則としてキャンパス内は喫煙禁止</li> </ul>
9	応募期間	掲載開始日から～2026年7月31日
10	応募・選考 結果通知 連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>(1) 履歴書（書式自由、写真貼付、電子メールアドレスを含む連絡先記載）</p> <p>(2) 研究業績リスト（①査読付き論文（論文引用数を表記：Scopus 基準）、②国際会議、③著書、④総説・解説など、⑤特許、⑥受賞、⑦招待講演、⑧外部資金獲得実績（代表のみ記載）、⑨学会活動を含む社会貢献）[共著者名はすべて掲載順に記入し、自身の箇所に下線を付すこと。]</p> <p>(3) 主な論文10編以内の別刷り（上記(2)研究業績リストに※印を付すこと。）</p> <p>(4) これまでの研究概要（任意形式でA4用紙3ページ以内）</p> <p>(5) 着任後の研究プロジェクト課題名とその研究計画（任意形式でA4用紙3ページ以内、5～10年の期間を想定して記すこと。）</p> <p>(6) これまでの教育業績、着任後の教育に関する抱負（任意形式でA4用紙3ページ程度）</p> <p>(7) 所見を求めうる方（2名）の氏名、所属、連絡先</p> <p>以上の書類を、応募期間内（必着）にEメールにて提出ください。</p> <p>送付先：名古屋大学未来材料・システム研究所 所長 内山 知実 宛</p> <p>e-mail：uchiyama*<a href="mailto:uchiyama@is.nagoya-u.ac.jp">*is.nagoya-u.ac.jp</a></p> <p>director*<a href="mailto:director@imass.nagoya-u.ac.jp">*imass.nagoya-u.ac.jp</a></p> <p>（メールを送る際は@前後の*を削除して下さい。）</p> <p>※メールは上記2つのアドレスに送付すること。全文書をまとめたPDFファイルを電子メールに添付すること。ファイルサイズが大きい場合は大容量ファイル転送サービス等を利用すること。</p> <p>問合せ先：名古屋大学未来材料・システム研究所材料創製部門 部門長 水口将輝</p> <p>電話：052-789-3353</p> <p>e-mail：<a href="mailto:mizuguchi.masaki@material.nagoya-u.ac.jp">mizuguchi.masaki@material.nagoya-u.ac.jp</a></p> <p>（メールを送る際は@前後の*を削除してください。）</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>書類選考の上、面接を実施。</li> <li>面接実施者については、Eメールもしくは電話で連絡を行う。</li> </ul>
11	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>名古屋大学は業績（研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</li> <li>提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</li> </ul>

- ・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。
- ・面接に要する交通費は支給しません。
- ・2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際には「類型該当性判断のフローチャート」を確認したうえで、様式1「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書様式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。  
<https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/Swfp7NdH7PGitf4>  
なお、採用となった場合は別途「誓約書」の提出が必要となります。
- ・本学では、多様性の推進やワークライフバランスの促進に、積極的に取り組んでいます。詳細については以下の URL をご覧ください。  
ジェンダーダイバーシティセンター Web サイト：  
<https://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/ダイバーシティ、エクイティ、インクルージョン&ビロギング> (Diversity, Equity, Inclusion & Belonging: DEIB) 推進宣言：<https://www.thers.ac.jp/about/declaration/deib/index.html>
- ・出産・育児・介護・病気等の理由により、過去に研究活動を中断・遅延した期間があれば、その点を履歴書に記載することができます。本学ではそれを記載したことにより、不当な評価を受けることはありません。